

当院のシンボルマークは、患者さまに対する「まごころ」を漢字の「心」で表現しています。

まごころ

MAGOKORO



地方独立行政法人

下関市立市民病院

SHIMONOSEKI CITY HOSPITAL

2016年 秋号 vol.15



▲循環器センター集合写真 医師（循環器内科・心臓血管外科）、看護師、診療放射線技師、臨床工学技士などが多職種で一丸となって チーム医療を提供しています。

特集 動脈硬化による足の痛み

がん診療コーナー 肝臓のがん

お知らせ 健診センターを開設しました！ ほか

もっと知りたい 栄養管理部

地域の絆 大畑内科呼吸器科

川田じゅんこクリニック

2016.11.15 下関市立市民病院広報年報委員会発行

下関市立市民病院

基本理念

安心の優しい医療を提供し、
市民から信頼される病院を目指します

基本方針

- 市民のニーズに応じた最善の医療を提供します。
- 重点診療項目として、悪性疾患、救急及び生活習慣病に取り組みます。
- 安定した健全な病院経営を目指します。



特集

動脈硬化による 足の痛み

～下肢閉塞性動脈硬化症について～

循環器内科医長 辛島 詠士
からしま えいじ

「下肢閉塞性 動脈硬化症」とは？

足が痛いとき、
まず整形外科を受
診されると思いま
すが、動脈硬化か
ら足が痛くなるこ
とがあるのはご存
知ですか？



糖尿病・高血圧・高脂血症といっ
た生活習慣病は、全身の動脈硬化を
促進して脳梗塞や心筋梗塞などを引
き起こすため問題視されます。さて、
その動脈硬化というキーワードが病
名に含まれる下肢閉塞性動脈硬化症
とはどのような病気でしょうか。

病名が長いので分割してみましょ
う。「下肢」、「閉塞性」、「動脈硬化症」。
動脈硬化によって足の動脈が狭窄、
閉塞し、血液が十分流れて来ない為
に、足に様々な症状が出る病気です。
生活習慣病の増加および高齢化の
進行により、下肢閉塞性動脈硬化症
の患者数は増加傾向です。

下肢閉塞性 動脈硬化症の症状

下肢閉塞性動脈硬化症は、症状に
よって重症度が分かります。

■ 症状の重症度 ■

- 1、足のしびれ・冷感
↓
- 2、「間欠性跛行」
↓
- 3、安静時にも痛みを自覚
↓
- 4、潰瘍・壊疽

①足のしびれ・冷感に始まり、②
歩いたら足が痛くなるので休み休み
歩く「間欠性跛行」となり、③安静
時にも痛みを自覚するようになり、
最終的には④潰瘍・壊疽となります。
潰瘍とは口内炎のような傷です。
あのような傷が足(多くは足の指先)
にできるのです。血流が悪くてでき
た潰瘍なので、傷口に血液が届きま
せん。血液が来ないので、栄養が足
りずになかなか治りません。それど
ころか潰瘍がどんどん広がったり、
傷口から菌が侵入して全身の感染症
となることもあります。こうなると
非常にやっかいです。下肢切断が必
要となったり、死に至ったりする事
もあります。

なお、重症な下肢閉塞性動脈硬化
症の生命予後は大腸癌と変わらない、
とも報告されています。

下肢閉塞性

動脈硬化症の治療

治療法には、非侵襲的（痛みを伴わない）なものや侵襲的（痛みを伴う）なものがあります。

非侵襲的な治療には、運動療法と薬物療法があります。これらの治療だけでも、筋肉量が増えて血流量が増えたり、毛細血管が発達したりすることで、痛みが改善する方もおられます。



侵襲的な治療には、外科的なバイパス手術と内科的なカテーテル治療とがあります。

バイパス手術とは、自分の静脈や人工血管で、血流の迂回路を作ってあげる手術です。カテーテル治療とは、カテーテルという細い管を動脈に刺し入れて、狭窄・閉塞している動脈を風船やステントという金属の筒を入れて広げる治療です。バイパス手術に比べて低侵襲で早期退院が可能です。当院では下肢動脈に対するカテーテル治療を積極的に行っています。ただし、それぞれの治療法には一長一短があるため、患者さ

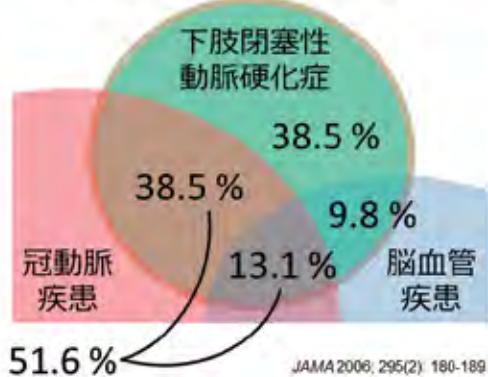
んの病態に合った治療法を選択する必要があります。

忘れてならないのは、動脈硬化は全身に起こることです。下肢閉塞性動脈硬化症の患者の約半数に心血管疾患が見つかったというものや、死因の50%以上が脳・心血管疾患で、正常人の倍以上の割合だった、という報告があります。だからこそ下肢閉塞性動脈硬化症が見つかった場合、足の血管だけ治療すれば終わりとしてはいけません。他の臓器に問題がないかをチェックし、糖尿病・高血圧・高脂血症などを改善する必要があります。

足のしびれ、冷たい感じ、痛み、こむら返り、間欠性跛行、潰瘍など。あなた自身や、ご家族に思い当たる

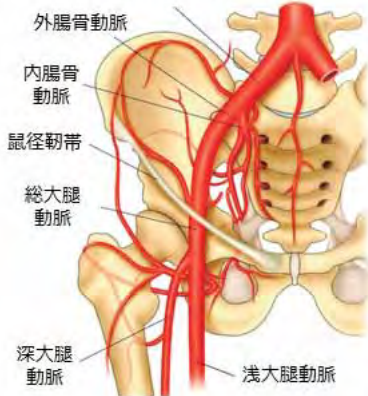
REACH Registryより作図

下肢閉塞性動脈硬化症の患者数を100とした場合の冠動脈疾患もしくは脳血管疾患合併の割合



症状はありませんか？
もしそのような症状がある場合は、是非当院の循環器内科を受診して下さい。

総腸骨動脈



治療前



カテーテル治療後



当院のカテーテル治療件数



2014・2015年は、心臓血管カテーテル治療件数が、下関市で1位。

下肢動脈カテーテル治療件数は、山口県で1位となりました。





メタボ肝がんにご注意

増えているメタボ肝がん

肝がんは、肺がん、胃がん、大腸がんなどと並んで日本人に多いがんで、年間の死亡者数は3万人にのぼっています。多くはB型肝炎やC型肝炎といったウイルス性肝炎から発生しますが、抗ウイルス薬の発達によりウイルス性の肝がんは年々減っています。

一方で、ウイルス性肝炎のない患者さんに発生する肝がん（非ウイルス性肝がん）が急増しており、肝がん全体の2割以上を占めるようになりました。非ウイルス性肝がんのなかには飲酒、脂肪肝、肥満、糖尿病などメタボリックシンドロームと関連して発生するものがあり、このような肝がんは“メタボ肝がん”として注目されています。

肝臓は“沈黙の臓器”とも呼ばれ、がんができて初期には自覚症状はほとんどありません。そのためウイルス性肝炎の患者さんは、肝がんの早期発見のためにエコー検査や血液検査を定期的に受けています。ところがメタボ肝がんでは、ウイルス性肝炎と診断されていないために定期検査が行われず、がんがかなり進行した状態で発見されることも多いのです。メタボ肝がんは今後も増加してくることが予想されています。糖尿病や脂肪肝といわれたら肝がんの発生にも注意が必要です。

メタボ肝がんの治療

メタボ肝がんは大きな状態で発見される場合もありますが、肝機能が保たれていることが多いため肝切除による治療が威力を発揮しやすいが

んです。ただし、肝臓の手術は一般の消化器外科手術と異なり高度な技術と豊富な経験が要求されます。

日本肝胆膵外科学会では肝臓・胆道・膵臓の手術を安全・確実に行える医師として「高度技能専門医」の認定を行っており、専門医の氏名は学会ホームページでも公開されています。当院では下関地区で唯一、高度技能専門医が手術を含めた診療にあたっています。

肝腫瘍でお困りの場合にはお気軽にご相談ください。

＜外科医長 おおたに かずひろ 大谷 和広＞



【連載エッセイ】

緩和ケア内科

「今を生きている」

そのお手伝いを

緩和ケア内科は、がん患者さんの苦痛（身体面に限らない様々な苦痛）を和らげることを目的とする診療部門です。

その診療体制は、緩和ケア外来、緩和ケアチーム、緩和ケア病棟の3つの部門から成り立っています。緩和ケア外来では院内外からご紹介頂いた患者さんの診療方針を定め、多職種から成る緩和ケアチームは院内のがん患者さんのよろず相談を受け、入院による

います。

オープン当初はその広さゆえに少し寂しい感もありましたが、最近は入院患者さんが増え、付き添われるご家族やお見舞いの方も多くなり、温もりが感じられる病棟になりました。がんの病棟ですので病状に関する重たい説明など、シリアスな場面もありますが、症状が和らいだ患者さんの穏やかな表情に安堵したり、患者さんの思わぬ茶目っ気で笑いが起こったり、と全体に和やかな雰囲気の中で患者さんとそのご家族が「今を生きている」ことを感じられる、そのお手伝いができるような診療を行って参りたいと思っています。

症状の緩和が必要な患者さんには緩和ケア病棟に入院して頂き専門的な診療を行う、という3つの部門の有機的な結びつきが大切になります。その緩和ケア病棟は今年の7月1日にオープンしました。とてもゆつたりした空間を持つ、快適な病棟であると自負して



外科、緩和ケア内科部長 牧野 一郎
「日々是好日」をモットーに、緩和ケアチーム、頑張っ

平成28年5月に 健診センターを開設しました！



当院では、本館2階の一部を改装し、平成28年5月30日より「健診センター」を開設いたしました。主に、人間ドックや企業を対象とした企業健診、その他各種健診を実施しております。

当センターでは、一部の健診を除いて、すべてセンター内で検査ができるようになったほか、施設内も落ち着いた雰囲気統一し、受診される方が快適な空間で健康診断を受けていただくことができるようになりました。

また、医師による当日の結果説明、女性技師によるマンモグラフィの撮影や女性医師による診察日を設けるなど、女性の受診者に配慮した対応もさせていただきます。

なお、当センターで行う健康診断は、すべて完全予約制となっておりますので、事前にお電話にてお申し込みいただきますようお願いいたします。

【お申し込み】TEL：083-224-3201



▲ 健診センター入口



▲ 坂井 尚二 副院長（健診部長）



▲ 健診センター内

新任医師の紹介

【耳鼻咽喉科】

医師 齋藤

ゆういち 雄一



平成28年9月1日より下関市立市民病院耳鼻咽喉科に赴任いたしました齋藤雄一と申します。

九州大学および、北九州市立医療センターでの勤務を経て当院に異動となりました。勤務開始からまだ2ヶ月ですが、充実した環境での仕事にやりがいを感じています。まだまだ至らない点もあるかと思いますが、患者さん目線で、丁寧な診療を心がけていきたいと思っています。これからよろしくお願いします。

市民病院フェスタ 2016 を 開催しました！

9月24日（土）、市民の皆さまに『学んで体験していただく』参加型イベント「市民病院フェスタ 2016」を開催いたしました。このイベントは、毎回ご好評をいただいている「市民の保健室」と「市民公開講座」を同時開催したもので、今年で2回目となります。「市民の保健室」には230名以上の方が参加され、今年も盛大に開催することができました。

「市民公開講座」では、“動脈硬化による足の痛み”と題して、当院循環器内科医長の辛島詠士による講演会を行いました。

当日は、たくさんの方にご来場いただき、本当にありがとうございました。



当院で働く職員を紹介します。

もっと
知りたい。

栄養管理部



管理栄養士
とみ た さと こ かみ ぐち たつ や お がわ ま い
富田 誠子 上口 竜也 小川 真依

今年度、新たに加わった3名の
「管理栄養士」を紹介します。

「管理栄養士」の主な仕事内容を
教えてください。

私たち「管理栄養士」の仕事は、
食事を通して患者さまの栄養管理を
行うことです。

当院での主な業務は、入院患者さ
まの食事相談、入院・外来栄養指導、
集団栄養指導、給食管理（献立作成、



食材料の発注等）、外部講師など幅
広い業務を行います。

しかし、最も大切なことは、美味
しく安全な食事をお届けし、栄養状
態を良くすることで、治療のサポー
トを行うことです。そのためには、
栄養士・調理師の協力が不可欠です。
皆で協力して美味しい食事を提供し、
縁の下の方力持ちとして、サポートが
できるように取り組んでいます。

「栄養管理部」は、どのような職場
ですか？

スタッフ一人ひとりが患者さまに
美味しい食事を食べて頂きたいとい
う思いを強く持っている職場です。

病院食は、食事の数や種類も多く
様々な対応を行っており、365日
休まずに食事を提供しています。そ
れを支える力は「患者さまに美味し
い食事を届けたい」という思いです。

仕事をしていく上で大切にしてい
ることは何ですか？

（小川）患者さまに寄り添い、「み
る」「きく」ことを大切に、日々患
者さまに接しています。

（上口）『食べる』ということをサ
ポートできるように、「スピード」
と「正確さ」を大切に仕事に取り組
んでいます。

（富田）患者さまの訴えに耳を傾け、
笑顔で応えることを心がけています。
誠実な対応を忘れず仕事をしていき
たいです。

休日の過ごし方や、最近はまっ
たいることを教えてください。

（小川）休日は、学生時代の友人と
会ったり、買い物に出かけたりして
過ごしています。学生時代はソフト
テニスをしていたので、また何かの
スポーツを始められたらいいなと
思っています。

（上口）一昨年より海響マラソンに
参加しています。前回のタイムより
少しでも速くゴールができるよう
に、日々走りこんでいます。

（富田）友人と買い物やランチに出
かけたり、ジムで体を動かしたり、
友人と休みが合えば、バーベキュー
をするなどして過ごしています。最
近は、映画もよく観に行きます。

認定看護師
だより
Vol.13



感染管理
認定看護師

また が あき こ
又賀 明子

当院で2人目の感染管理認定看護
師になりました又賀と申します。

感染管理認定看護師の主な役割は、
患者さまとご家族や面会者、病
院内で働く全ての人を対象に、医療
感染関連から守ることです。感染管
理は、1人ではできません。医師・
看護師・薬剤師・検査技師などの
チームで、安全で安心な医療環境を
提供できるように、日々感染対策に
取り組んでいます。

これからの季節は、インフルエン
ザやノロウイルスなどの感染性胃腸
炎などが流行します。バランスのと
れた食事や十分な睡眠、休息をとり、
手洗いやうがい、マスクを使用する
などして気を付けましょう。

感染対策についてご質問やご相談
がありまし
たら、お気
軽に声をお
かけくださ
い。



地域の絆

当院と連携している医療機関等を紹介します。
登録医の先生と当院とは、患者さまの病状に合わせた治療が行えるよう、密接な関係をつくっています。

下関市立市民病院 病診連携室

電話：083-224-3860 FAX：083-224-3861



大畑内科呼吸器科 院長 おおはた いちろう 先生

下関市立市民病院の先生方、病診連携室並びに関係者の方々には平素より大変お世話になっております。また急患の受け入れや、どの科に紹介していいかわからない時にも迅速に対応していただきまして感謝しております。

当院は、平成15年に武久町に内科呼吸器科を標榜して開業いたしました。日頃、呼吸器疾患については「ふつうの医療」を提供で

きるように専門性を活かしつつ、適切な範囲で地域医療に貢献できればと思っております。

下関市は、呼吸器内科医が少ない為か種々の呼吸器疾患の患者さんが受診されますが、胸部レントゲンなどで原因がはっきりしない慢性咳嗽には悩まされてきました。最近、呼気一酸化窒素NOを測定できるようになりましたので好酸球性気道炎症が多いのに驚きながらも、少し楽しんで診療しています。もう一つ思うのは、高齢化のため複数の病気を持つ方が多くいらっしゃる事です。開業医としては色々な疾患に対応する総合的な診療能力が求められますが、勉強会や講演会に参加しても専門外はついていくのが中々難しいのが現状です。今後も各科の先生方にお世話になることが多くなることと存じますのでどうぞ宜しくお願い致します。

〒751-0833 下関市武久町1丁目40-14 TEL：083-251-6700 <内科、呼吸器内科>
月～金：9：00～12：30、14：30～18：00（水午前のみ、土17:00まで）

川田じゅんこクリニック 院長 かわた じゅんこ 先生

初めまして、川田順子と申します。

下関市立市民病院の先生方、病診連携室や関係者の方々には大変お世話になっており、この場を借りて御礼申し上げます。また、救急患者の受け入れは迅速に対応いただき、感謝しております。

川田じゅんこクリニックは、2009年10月に女性スタッフが運営する下関市内で唯一の膠原病内科専門クリニックとして、発足しました。働く女性が、リウマチ膠原病の最先端治療により快適に仕事が続けられるように、筋骨格系に疼痛の緩和、撲滅を目指して専門知識を磨きあげて参りました。また、地域の皆様が、子供を連れて安心してかかるような総合内科としての一端を担い、専門のみならず、医学的アプローチだけでは解決が難しい、心理社会的な面にも配慮した診療ができるよう心掛けてきました。また、働く女性の自立を目指して、育児中のスタッフを支援しながら、自由に働くことができる職場環境を作りあげて参りました。

私たちは、これから下関市立市民病院の活動に賛同し、登録医として活動してゆくと共に、女性が仕事も子育ても両立できる社会づくりをサポートしていきます。

〒751-0853 下関市川中豊町7丁目14-7 TEL：083-254-3520 <内科、リウマチ科、循環器内科、呼吸器内科> 月～土：9：00～12：30、15：00～18：00（水・土午前のみ）

ホームページ <http://www.jk-clinic.jp/visit/>



外来診療のご案内

2016 年 11 月 1 日現在 (※)…非常勤医師

診療科		曜日	月	火	水	木	金
内 科・消 化 器 内 科			具嶋 正樹／濱田 広之	山口 敢	具嶋 正樹	山口 敢	濱田 広之
内 科・呼 吸 器 内 科							花香 哲也(※)
内 科・循 環 器 内 科			金子 武生	金子 武生	安田 潮人	辛島 詠士	辛島 詠士／與田 俊介
禁煙外来(午後・予約制)					金子 武生		
内 科・腎 臓 内 科				坂井 尚二 中村 亜輝子	吉水 秋子	坂井 尚二 午前:浦江 憲吾／午後:吉村 潤子(※)	前田 大登(※)
内 科・血 液 内 科				久保 安孝		久保 安孝	
内 科 リウマチ膠原病内科			大田 俊一郎 柏戸 佑介(※)		大田 俊一郎 真弓 武仁(※)(午後)	中山 剛志(※)	大田 俊一郎
糖尿病内分泌代謝内科(午前中)			江口 透	森崎 裕子(※)	☆	☆	江口 透
甲状腺外来(午前中)			☆	☆	江口 透	☆	☆
内 科			原田 由紀子(午前)				
渡 航 外 来 (予 約 制)			原田 由紀子(午後)				
内 科・胆 膵 外 来			五十嵐 久人		五十嵐 久人		
神経内科(午前中・予約制)					本田 真也(※)		
精 神 科					中津 勇紀(※)		
消 化 管 内 視 鏡			山口 敢	具嶋 正樹／濱田 広之	山口 敢	具嶋 正樹／濱田 広之	具嶋 正樹
胃 透 視				具嶋 正樹	濱田 広之		山口 敢
心 臓 血 管 外 科				上野 安孝／木村 聡		上野 安孝／栗栖 和宏	上野 安孝(予約のみ)
外 科	午 前		牧野 一郎 宮竹 英志	石光 寿幸 中原 千尋	大谷 和広 宮竹 英志	江口 大樹	石光 寿幸 吉田 順一／大谷 和広
	午 後		院長外来 (院外紹介)	乳腺外来 石光 寿幸		ストーマ外来(第2第4)	乳腺外来 ストーマ外来(新患)第2第4 石光 寿幸
呼吸器・感染症外来(呼吸器外科)			吉田 順一	吉田 順一	吉田 順一	吉田 順一	吉田 順一
呼吸器腫瘍センター(呼吸器外科)				井上 政昭		井上 政昭／岩浪 崇嗣	
小 児 外 科			河野 淳(要相談)		河野 淳／九大派遣医師		
脳 神 経 外 科			中村 隆治／尾中 貞夫	中村 隆治／藤岡 寛	中村 隆治／尾中 貞夫		中村 隆治／尾中 貞夫 藤岡 寛(午後)
整形外科	再 診		白澤 建藏／島田 英二郎	渡邊 哲也／有隅 晋吉	山下 彰久	原田 岳／橋川 和弘	藤井 陽生
	新 患		橋川 和弘	島田 英二郎	白澤 建藏(紹介状必要) 原田 岳(紹介状必要) 藤井 陽生	山下 彰久 有隅 晋吉	渡邊 哲也 喜多 正孝(※)
診療科	一 診(初 診)		古弘 悟	金岡 源浩	古弘 悟	金岡 源浩	古弘 悟
	二 診(予約のみ)		金岡 源浩	古弘 悟	金岡 源浩	古弘 悟	金岡 源浩
眼 科			石村 良嗣	石村 良嗣(午前中)	石村 良嗣	石村 良嗣(午前中)	石村 良嗣
放 射 線 診 断 科				箕田 俊文			
放 射 線 治 療 科			有賀 美佐子	有賀 美佐子	有賀 美佐子	有賀 美佐子(午前のみ)	有賀 美佐子
小児科	午 前	小 児 科	河野 祥二／鳴海 宏子	河原 典子(※)	鳴海 宏子	河原 典子(※)	東 良紘(※)／鳴海 宏子
	予 約 制	ア レ ル ギ ー	永田 良隆(再診)	永田 良隆(新患)	河野 祥二		永田 良隆(再診)
		心 身 症				大賀 由紀(※)	
	午 後	健 診・予 防 接 種		河野 祥二／河原 典子(※)		河原 典子(※)／鳴海 宏子	
	予 約 制	ア レ ル ギ ー					永田 良隆
		慢 性 疾 患			河野 祥二／鳴海 宏子		河野 祥二
産婦人科	午 前	一 診	前田 博敬	川崎 憲欣	前田 博敬	前田 博敬	川崎 憲欣
		二 診	川崎 憲欣(第2・第4のみ)		川崎 憲欣	大川 彦宏(※)	
	午 後		母乳外来(予約制)	母乳外来(予約制) 母親学級(第2・第3)	母乳外来(予約制)	母乳外来(予約制)	母乳外来(予約制)
疼痛外来 ペインクリニック内科			藤原 義樹		藤原 義樹		藤原 義樹
皮 膚 科			内田 寛 午後の外来は13～14時受付	内田 寛	内田 寛 午後の外来は13～14時受付	内田 寛 午後：手術	内田 寛 午後の外来は13～14時受付
耳 鼻 咽 喉 科			平 俊明 伊藤 彩(※)	平 俊明 齊藤 雄一	平 俊明 伊藤 彩(※)	平 俊明 齊藤 雄一	平 俊明 齊藤 雄一
歯 科・歯 科 口 腔 外 科			入学 陽一 坂口 修(※)第1・第3 平林 文香(※)第2・第4	入学 陽一 長畑 佐和子	入学 陽一 高橋 理(※)第3以外 笹栗 正明(※)第3のみ	入学 陽一 長畑 佐和子	入学 陽一 宮本 郁也(※)第1・第3 吉賀 大午(※)第2・第4
緩 和 ケ ア 外 来							牧野 一郎／午前中(予約制)
救 急 科 (午 前・午 後)			中原 千尋／奥村 幹夫	中原 千尋／奥村 幹夫	中原 千尋／奥村 幹夫	中原 千尋／奥村 幹夫	中原 千尋／奥村 幹夫

◆糖尿病教室 (要予約：内科外来にお問い合わせください。)

◆ペースメーカー外来 (内科外来：要予約) 毎月第2月曜日13:00～15:00 (第2月曜日が休日の場合は第3月曜日)



地方独立行政法人

下関市立市民病院

SHIMONOSEKI CITY HOSPITAL

〒750-8520 下関市向洋町 一丁目13番1号

TEL:(083)231-4111(代表) FAX:(083)224-3838

ホームページアドレス <http://shimonosekicity-hosp.jp/>

病診連携室(紹介予約) 専用TEL:(083)224-3860 専用FAX:(083)224-3861

禁煙外来を行っています。当院は敷地内禁煙です。ご協力お願いします。